

日本食材・日本食文化発信事業

「日中のお祭り IN 北京」

実施概要

日 時: 2007年9月15日(土)

実施都市: 北京

実施場所: 「日中のお祭り IN 北京」会場 (北京市王府井通り)

住所: 北京市東城区王府井大街

主 催: 2007「日中文化・スポーツ交流年」実行委員会

中国側組織委員会、北京市人民対外友好協会

対 象 者: 中国の若者を中心とした幅広い層

実施結果: 日中国交正常化 35 周年および 2007「日中文化・スポーツ交流年」を祝して、シンボリックなイベントとして、「日中のお祭り in 北京」が9月15日(土)に開催され、その際にPRブースを設置し、一般消費者に対して日本産米のPRを実施。



イベント前日に開催された、関係者を招いて実施されたレセプションにおいては、日本産米を使用したおにぎり 300 個を提供。数回に分けて出されたが、料理卓に並ぶとすぐになくなってしまふ好評ぶりであった。



また、レセプション、イベント内ブースともに日本産米をデザインしたうちわやパンフレットを配布。ブースではさらに、今後の日本産米の販売促進に役立てるため、来場者へのアンケートを実施した。

来場者数は概ね 5,000 名程度で、用意したうちわ 1,150 枚、パンフレット 1,450 部がほぼ全て配布されるなど、日本産米に対する関心の高さが伺われた。ブースを訪れた北京市民や地方から観光客の声を聞くと、その多くが、日本産米の中国での販売について、マスコミ報道等を通じて認識していた。購入したかったが販売店を知らなかったとの声も多く聞かれ、今後の販売に当たっては、販売小売店舗名のPR等も重要と考えられる。



制作物

・パンフレット(中文・合計 2,000 部)



・うちわ(合計 1,650 枚)

